



# 手打地区だより

平成26年7月 「手打地区コミュニティ協議会」発行 No.33



## 松の苗木を植栽しました

手打海岸（本町地区の砂浜）に松の苗木の植栽を行いました。

平成二十六年五月二十七日（火）手打海岸（本町地区の砂浜）に環境整備や防風・砂防対策として、試験的に松の苗木の植栽を行いました。

鹿児島県北薩地域振興局建設部甕島支所の皆様のご配慮により行った事業であり、手打小学校五・六年生の児童十七名と本町地区の高齢者クラブの皆様や周辺地域の皆さんも一緒になってお互いの交流を深めながら、松が大きく成長するようお願いしながらの和やかな植栽でした。

以前、手打海岸は白砂青松の地であり、多くの松が海岸沿いに生えて地域住民の憩いの場ともなっていました。

昔を偲び白砂青松の地としてよみがえることを夢見ながら、そしてこの事業が海岸の環境美化について考える貴重な体験交流となり、今後、更に、この植栽の範囲が拡大してゆくことを願っています。

また、地区で行う各種事業に積極的に参加してくれる手打小学校の先生方や児童並びに地区の高齢者の皆さんに、感謝申し上げます。

少子高齢化が一段と進み沈滞しがちなこともあります。それぞれ立場で互いが頑張ることこそが大切だと思います。



## 手打小学校児童と高齢者の交流イモ植え大会

平成26年6月12日（木）手打地区の高齢者と手打小学校の1・2年生児童とのイモの苗植えがありました。高齢者が、自分の孫の手を取るようにイモの苗植えの指導を行いながら、笑いもあり、和やかな世代間交流となりました。子供たちの歓声は、地域に元気を与えてくれます。これからもこのような世代間交流事業が、有効に開催されることを願っています。



## 「しおさい短歌会」について

「しおさい短歌会」の発展的解消と今後の活動について(お知らせ)

手打地区で活動していました「しおさい短歌会」は、長年にわたり短歌集の発行などを行い、地区の文化的組織として活動してきましたが、会員の高齢化や退会等で会員も減少し、会の存続が困難となり、この度、会を閉じることになりました。このことについて、手打地区コミュニティ協議会では、これまで続いてきた組織を解消させることなく、地区の文化的組織として引き継ぎ活動できないものか検討してきましたが、その結果、今後は、手打地区コミュニティ協議会の中で地区全体の組織として活動することになりました。

従いまして会の運営や講師を招聘しての短歌会の実施や作品の募集等も、地区民全体に呼びかけて実施することになります。作品の募集等につきましては、期日を定めて募集を行い、まとめて専門家の評価・指導等も受けるようにします。

地区民の組織としてみんなが親しみを以って参加し進んで作品等の提出も出来るようにするとともに、気軽に普段着で参加できるような組織にしたいと思えます。

具体的な会の運用等については、これから計画を立てて地区民の皆さんに手打地区だよりや行政の広報等も活用しながら、お知らせするようにしたいと思います。多くの皆さんが挙って参加されることを希っています。

※詳しいことはコミュニティ協議会へお尋ねください。

## “これからの手打での主な行事”

- 8月13日(水) 手打夏まつり(港地区魚のつかみ取り・花火大会・餅投げ) 小泊公園
- 8月14日(木) 手打夏まつり(盆踊り・お楽しみ抽選会) 小泊公園
- 9月15日(月) 手打地区敬老会・手打小学校体育館
- 10月12日(日) 市民運動会・総合運動公園
- 10月18(土)~19日(日) アクアスロン大会・手打海岸主会場
- 10月25日(土) 手打秋祭り相撲大会・新田神社横公園・午前中郷土芸能「武士踊り」



## “手打地区コミュニティ協議会からのお願い”

- 美しい自然は、地域の宝です。ゴミなどの不法投棄はやめましょう。
- 手打の砂浜は、地区の貴重な宝です。みんなできれいにしましょう。
- 地区で行われる行事には進んで参加しましょう

ご意見ご要望等お聞かせください。

お問い合わせ:手打地区コミュニティ協議会

Tel09969-7-0928

